

2020年度
能力強化研修

学びの改善に向けた 総合的なアプローチ

2020年11月10日(火) ～ 11月13日(金)

募集要項



※新型コロナウイルスの感染予防のため、
当研修はオンラインで実施予定です。

独立行政法人 国際協力機構
人事部 開発協力人材室

はじめに

2000年のダカール世界教育フォーラム以降、不就学の児童及び若者の数は半減し、初等教育へのアクセスにおけるジェンダー格差も解消に向かっています。初等教育の拡充に伴い、中等教育の就学率も上昇傾向にあります。一方で、世界の初等教育就学年齢の約4割近い2億5000万人の子どもたちが、基礎的な読み書きや計算能力を習得しておらず、そのうちの1億3,000万人は少なくとも4年間学校に通った経験があると推計されていることから、今後克服されるべき課題は子どもの学びの質にあることは明らかです。

JICAは、2015年9月に「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals:SDGs)」が国連持続可能な開発サミットにおいて採択されたことを受け、同年10月に「教育協力ポジションペーパー」を策定しました。基礎教育に関しては、「子どもの学びの改善」のため、子どもが読み書きや計算といった基礎的な学力を習得するのみならず、自ら学び考える力を身につけ、学習意欲を高めていくことを目指し、カリキュラム、教科書・学習教材、授業、学力評価(アセスメント)の一貫性に留意した「学びのサイクル」を強化した支援を実施しています。また、この「学びのサイクル」を支えるため、教育政策策定・制度改善、学校運営改善等の支援を行い、総合的な問題解決を図ることが重要となっています。

JICAは、「教育協力ポジションペーパー」策定以降、カリキュラム、教科書・学習教材、授業、学力評価(アセスメント)をプロジェクト範囲に含める技術協力プロジェクトを多数実施しています。またプロジェクト研究「教科書開発案件を通じた学びの改善アプローチのレビュー」を実施しています。そこで、協力ニーズが高まる同分野に焦点を当て、今後の国際教育協力を担うJICA専門家及び将来の専門家候補者を対象に、各国の文脈に根差した学びの改善仮説・戦略を立案、実施、共有できる人材の育成を図るべく、本研修を開催します。

開発途上国の新たな教育課題に立ち向かい、応えたいという思いを抱く多くの方々に本研修を活用いただきたく、皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております。

1. 応募要件

下記の全ての要件を満たす者としてします。

- (1) 将来、専門家等として JICA 事業に携わる意志があること
- (2) 全日程参加可能であること
- (3) 専門能力・経験

原則として、教育分野の国際協力(専門家・コンサルタント・青年海外協力隊・NGO・国際機関等)において 5 年以上の実務経験を有する方。加えて、教育政策アドバイザーあるいは次世代の業務主任者を目指す意欲のある方。

2. 研修期間、募集人数

- (1) 期間: 2020 年 11 月 10 日(火) ~ 11 月 13 日(金)
- (2) 募集人数: 10~15 名

3. 開催場所

本研修はインターネット上でオンラインの形式(Zoom 使用予定)で実施します。

4. 応募方法

以下の(2)に記載されている応募書類を揃え、締切日までに JICA の運営している国際協力キャリア総合情報サイト「PARTNER」(以下「PARTNER」という。)から応募してください。応募書類受付後、応募時に PARTNER で指定した本人連絡用の E メールアドレスに対し、受領通知メールと共に応募案件番号(受付番号)を通知します。応募後、3 営業日以内に受領通知が届かない場合は、3 ページ「国際協力人材登録に関するお問い合わせ先」までご連絡ください。

(1) 「PARTNER」への登録

応募はすべて「PARTNER」経由で行います。応募にあたっては「PARTNER」に国際協力人材登録(簡易登録不可)がなされていることが必須ですので、登録されていない方はまず「PARTNER」での人材登録を行ってください。

※新規登録手続きには、3 営業日程度を要しますので、お早めに登録ください。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

【PARTNER 登録の注意事項】

入力フォーム 4 ページ目「プロフィールの公開」欄で「希望する」を選択し、公開先には必ず「JICA」を選択してください。

(2)応募書類

すべて所定の様式をご使用ください。所定の様式は、JICA ホームページ (<http://www.jica.go.jp/recruit/kyokakenshu/top.html>) からダウンロードしてください。①の履歴書についてのみ、PARTNER から書式をダウンロードして作成してください。

① 履歴書

応募に必要な「専門家履歴書」を PARTNER 上で作成して提出してください(履歴書への写真添付は不要です)。一般履歴書など他の様式の履歴書は受け付けません。履歴書は、PARTNER ログイン後、マイページのメニューから作成できます。

② 推薦書

所属先のある方は、必ず所属先の研修参加の了承を得てください。推薦書が用意できない場合は、その理由を記載してください。自営の方や所属先のない方は不要です。所属先において応募者ご本人が代表を勤めている方も必要ありません。

③ 自己申告書

必ず所定の様式を使用して提出してください。なお、合理的な配慮が必要な方は自己申告書の該当項目(6項目目)に必ず記載をお願いいたします。

(3)応募

応募期間内に「PARTNER」の応募画面から応募してください(予め応募書類をご準備ください)。

- ① 以下の URL から「PARTNER」にアクセスし、画面右上の“ログイン”をクリックして PARTNER にログインします。(「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>)
- ② 「研修セミナー情報」画面から該当のセミナー情報を検索し、「この案件に応募する」をクリックしてください。
- ③ 上記(2)の応募書類を添付してください。

【国際協力人材登録に関する問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 PARTNER 事務局

以下URL、PARTNERホームページの「お問い合わせ」からお願いします。

<https://jicaps.secure.force.com/inquiryedit>

5. 応募締め切り

締切日：2020年9月14日(月) 日本時間 12:00 必着

6. 選考結果の発表

応募書類を審査の上、**2020年10月9日(金)**を目途に、下記の PARTNER のマイページ上で合格者の応募案件番号(受付番号)を発表します。PARTNER にログインし、マイページの「PARTNER からのお知らせ」をご確認ください。書面による通知及び JICA ホームページ上では発表しません。

ご自身の応募案件番号(受付番号)は受領通知メール、又はマイページ「メールボックス」の「受信 BOX」で「【PARTNER】公募案件への応募送信完了のお知らせ」を参照ください。

なお、選考結果に関する個別のお問い合わせには一切お答え出来ませんので、あらかじめご了承ください。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

7. 研修概要

(1)目的

- ① 子どもの学びの改善に必要なアプローチの構成要素を理解し、その現状を把握できるようになる。
- ② 子どもの学びの改善に向けた戦略を立案できるようになる。
- ③ 子どもの学びの改善に向けた戦略の実施面での課題と、それへの対処方法を習得できる。

(2)日程案(概要)

1日目	JICA 教育協力の方針及び教育支援の最新動向の講義
	参加者による事前課題共有及びグループ討議・問題分析ツリーの作成、日本の教育経験に関する講義
2日目	米国の教育経験に関する講義
	子どもの学習心理、教師のワークモチベーションに関する講義・協議
3日目	学校教育システム内ケーススタディー：事例共有①、事例共有②(エルサルバドル)

	学びの改善戦略の効果分析に関する講義・協議
4 日目	学校教育システム外ケーススタディー: 事例共有③(マダガスカル)、学校システム内外統合版目的分析ツリー作成・協議
	評価会・閉講式

※本日程は、暫定版のため変更の可能性があります。

※講義時間は 9:30-17:30 を予定しております。

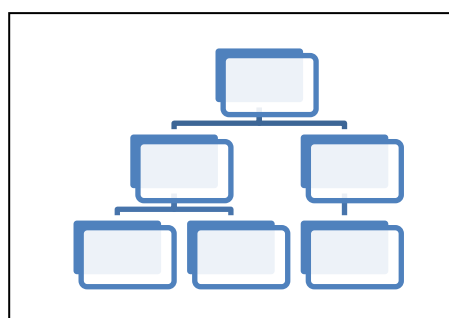
(3) 事前課題(合格後に提出必須。応募時には提出不要)／参考文献

本研修受講者(合格者)には、以下①の事前課題を必ず作成、提出していただきます。また、研修受講に向けた参考文献として②をご紹介します。

① 事前課題

問題分析ツリー

これまでご自身が関わった教育協力現場を想起し、学びに関連した中心問題を設定した上で、原因—結果の関係で整理した右図のような問題分析ツリーを作成、提出してください(詳細は合格者に事前に送付する「受講案内」でお知らせします)。



講義初日に参加者間で提出された事前課題(問題分析ツリー)を共有し、互いにレビューしたいと考えています。このレビューを通して、参加者間で問題分析の共通点や相違点を確認しながら、学びの改善を阻害している主要な問題を抽出したいと思います。この活動を通して、研修参加者の問題意識がより具体化されることが期待されます。

また研修最終日には、本ツリーを振り返りながら各参加者が学びの改善のための目的分析をすることが可能となり、学びの改善に向けた手法がある程度具体化されることが期待されます。

② 参考文献

NCES “Highlights from the TIMSS 1999 Video Study of Eight-Grade Mathematics Teaching”, March 2003.

<https://static1.squarespace.com/static/59df81ea18b27ddf3bb4abb5/t/59fb79c153450add679ac319/1509652930480/TIMSS+1999+Math+Highlights.pdf>

8. 修了証の発給

全日程を修了された受講者へ、研修修了証書をお渡しします。

9. 参加費用

無料。

10. 留意事項

- (1) 研修期間中の盗難、紛失、事故等については、JICA は一切責任を負いません。予めご了承ください。
- (2) 研修実施に影響を及ぼすため、合格後の辞退は出来るだけご遠慮ください。
- (3) 円滑な研修運営に支障を来す恐れがあり、受講者本人や他の受講者の不利益になると JICA が判断した場合は、その後の研修参加をお断りする場合があります。
- (4) 研修修了一定期間の後、研修後の国際協力事業へのかかわり等に関するフォローアップ調査をアンケート形式で実施しますので、回答にご協力願います。
- (5) 受講のために必要な経費は自己負担となります。
- (6) オンライン受講に必要となる端末や、安定したインターネット環境(Wi-Fi等)等は、受講者でご準備ください。

以上

様式 1 推薦書

様式 2 自己申告書

—ご提出頂く応募書類の取り扱いについて—

提出書類は、選考の結果にかかわらず返却しませんので、あらかじめご了承ください。

【個人情報の利用目的】

当機構が収集した応募者の個人情報は、以下の目的で利用させていただきます。当機構は、ご本人の同意を得ないで、この利用目的の達成に必要な範囲を超えて応募者の個人情報を利用いたしません。

1. 当機構が能力強化研修の受講者の選考を行うため
2. 当機構の研修実施にかかわる、各種情報(セミナー・イベントやホームページの案内等)の提供や連絡等を行うため
3. 応募者についての統計、データ分析を行うため
4. 研修の修了後、研修修了者へ能力強化研修の成果の活用状況について照会し、この結果を統計データとしてまとめ、将来的な研修カリキュラム改善に活かすため

【個人情報の取扱いについて】

当機構は収集した個人情報を当機構の責任のもとで適切に管理し、研修の受講に至らなかった場合は、当機構の責任のもとで適切に廃棄致します。この場合、書類の返却は致しておりませんのでご了承ください。

【応募に関する問い合わせ先】

独立行政法人国際協力機構 人事部 開発協力人材室(研修管理室)
〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5 JICA 市ヶ谷ビル
TEL: 03-3269-3471 E-mail: hrgtc@jica.go.jp